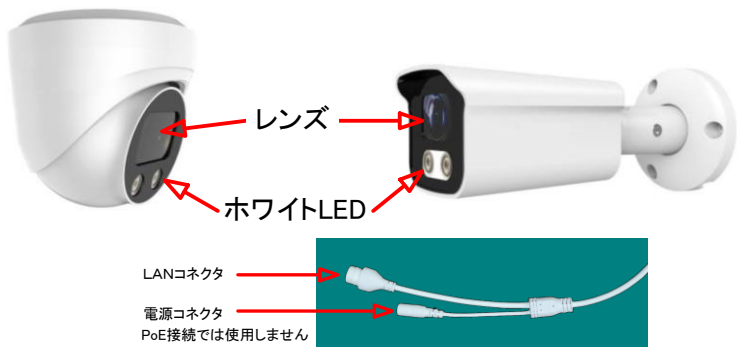








## 1. 製品外観の説明



約20cmのLANケーブルが付属していますのでカメラの動作テストに使用してください。

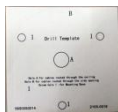
## 2. 付属品

付属品は、以下の通りです。

- ① ネジ、アンカー 各3本、六角レンチ
- ② 防水コネクタカバー
- ③ 自己融着テープ 約40cm（説明書）
- ④ テスト用LANケーブル（カメラの動作テストに使用してください。）
- ⑤ 穴位置決めステッカー



① ② ③ ④



⑤（バレットカメラ用）



⑤（ドームカメラ用）

### 3. PoEカメラの接続

本カメラと弊社製PoE対応NVRのPoE LANポートに接続する場合は、非常に簡単です。NVRにカメラを接続するとプラグ&プレイ機能により自動的にカメラが登録されるため特にセットアップ作業をする必要はありません。PoE対応カメラはLANケーブルから電源が供給されるので、電源ケーブルの配線を省略できます。カメラの設置場所は、電源配線の制限を受けません。

#### 3.1. 弊社製PoE対応NVRとの接続



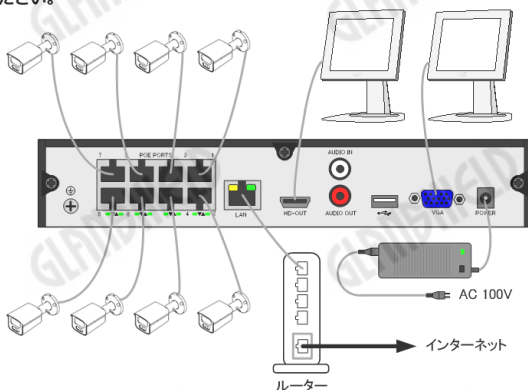
ご注意：取付工事の前に、必ずテスト接続をして映像を確認してください。

次の図のようにPoE LANポートにIPカメラ、VGAまたはHD-OUT（HDMI）にディスプレイモニターを接続してACアダプターのDCケーブルを電源コネクタに差ししてください。インターネットに接続する場合は、LANポートをルーターに接続してください。

#### 【注意】

- ・接続には、Cat.5eまたはCat.6の良質な単線ケーブルを使用してください。また、ケーブルの長さが足りない場合に延長コネクタで延長しないでください。通信障害が発生することがあります。必ず1本のLANケーブルで接続してください。

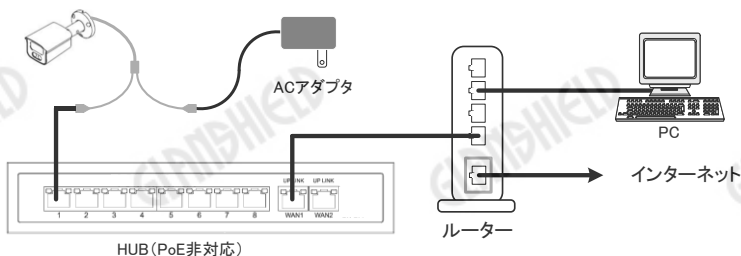
接続後、全ての映像が表示されるまでには、2~3分かかりますので、その間にコネクタの抜き差しは避けてください。



※インストール時の注意：付属のIPカメラは、PoE LANポートを介したネットワーク接続により電源供給を受けてNVRにアクセスします。カメラへの電源配線は不要です。

## 3.2. PoEを使用しない場合の接続

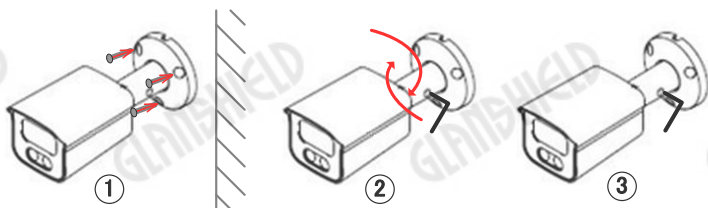
次の図のようにPoE非対応のHUBなどにカメラを接続する場合は、カメラに給電が必要になります。12V 1A以上でプラグの外径φ5.5mm、内径2.1mmのACアダプター（センター+）のACアダプターを電源コネクタに接続してください。（ACアダプターは、付属していません）



## 4. カメラの設置

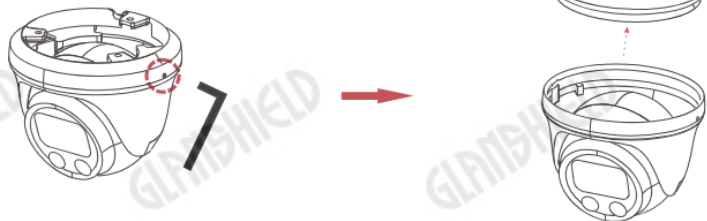
### 4.1. バレット型 (PBF-D40M40-ULI)

- ① 付属のネジでブラケットを壁または天井に固定します。
- ② 付属の六角レンチでジョイント部を緩めて縦方向と軸方向を調整します。
- ③ 六角レンチでネジをしっかり締めてカメラを固定します。

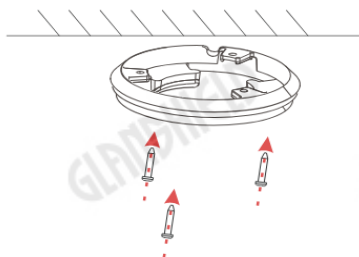


## 4.2. ドーム型 (PDF-D40M28-ULI)

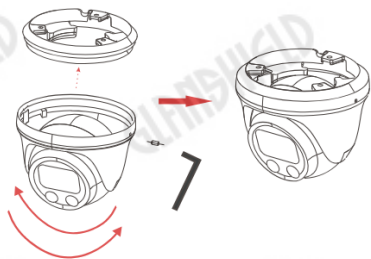
- ① カメラ側面の穴に付属の六角レンチを差し込んで緩めてベースを取り外してください。



- ② ベースを壁または天井に付属のネジで固定してください。



- ③ 球体を適切な視野角になるように回転させ、ベースの溝にはめ込み、側面のネジを締めれば取付けは完了です。



## 5. 屋外にカメラを設置する場合の防水対策

※屋外にカメラを設置する場合には、必ず屋外用LANケーブルを使用するか、LANケーブルに防水対策を施してください。

防水コネクタカバーの取付けは、以下の手順で行ってください。



写真のようにイーサネットケーブルを防水キャップ、シール、シールナットを通してからRJ45コネクタを取り付けます。



①カメラ側のコネクタにOリング取付け



②RJ-45コネクタを差して防水キャップを取付けます。



③防水キャップにシールを入れます



④シールナットをしっかりと締めます

降雨の際にコネクタ部に直接、雨水がかかるような設置場所の場合は、さらに付属の自己融着テープを巻いてください。

**自己融着テープ**を巻く際には長さが2～3倍になるように伸ばしながら巻き付けます。テープ幅の半分が重なるように巻いていきます。写真のようにケーブル部分から巻き始めて反対側のケーブルまで巻き付けます。更にビニールテープで巻くと防水性が高まります。

